

各 位

会 社 名 アクモス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 飯島秀幸
(JASDAQ・コード 6888)
問 合 せ 先 執行役員 総務人事部長 清川明宏
電 話 番 号 03-3239-2377

子会社におけるお客様情報等の流出に関するお詫びとお知らせ

この度、当社の連結子会社である株式会社ジイズスタッフ（本社：東京都新宿区、代表取締役 玉川陽介）において、同社が環境省から受託した業務に関連した個人情報流出したとの事実が判明いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

子会社がお客様からお預かりした大切な個人情報が流出するという事態を引き起こしましたことをお詫びするとともに、発生の経緯と対応状況について下記のとおりご報告させていただきます。

記

1. 流出した情報

流出した情報は、株式会社ジイズスタッフ（以下、「ジイズ」という。）が環境省から受託した平成 20 年度大気汚染に係る環境保健サーベイランス調査で収集した児童の氏名、住所、生年月日、小学校名 計 1,342 名分と判明いたしました。

（内訳）

八戸市（4 小学校）214 名、秋田市（5 小学校）328 名、岐阜市（12 小学校）800 名

上記は本発表現在判明しているものであり、詳細については調査を継続しております。

2. 流出した原因

流出した原因は、ジイズがデータ入力を委託した先コンピュータからファイル交換ソフト（Share）を通じてインターネット上に流出したものと見られます。

3. 流出判明の経緯

平成 21 年 1 月 1 日に秋田県に匿名でファクシミリにて、インターネットに個人情報が流出しているとの通報があり、その後、平成 21 年 1 月 7 日 秋田県より環境省に情報提供が行なわれました。その後、環境省からの指示によりジイズが調査を開始し、1 月 8 日に環境省へ調査結果を報告、同日環境省から報道発表され、1 月 9 日付で、本件が環境省のホームページ上の報道発表資料として掲載された旨の報告がジイズより当社に対してなされました。

4. 今後の対応について

現在、ジイズでは、重大な事故を起こした責任を痛感し、調査を継続しております。また、外部委託先で使用されたコンピュータの使用停止と保全を行い、環境省による詳細な原因究明に協力しております。

ジイズでは個人情報保護方針を制定し個人情報の保護に努めてきましたが、今回このような事態を引き起こしたことは、当社としても事態を重く受け止めております。

今後は、ジイズの業務上の個人情報の取扱いについて個人情報保護方針の徹底により改善を行なうとともに、当社としても個人情報の取扱いに関する教育をジイズ始めグループ各社に徹底し、再発防止に努めてまいります。

以 上